

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成24年10月11日(2012.10.11)

【公表番号】特表2010-511177(P2010-511177A)

【公表日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-014

【出願番号】特願2009-539389(P2009-539389)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/543 (2006.01)

G 0 1 N 33/531 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/543 5 2 5 C

G 0 1 N 33/543 5 2 5 U

G 0 1 N 33/531 B

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年8月21日(2012.8.21)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 5 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 5 6】

(表9) サイトカイン検出のための抗体アレイの検出

抗ヒトIgG- ペルオキシダーゼ (50µg/ml) (基準点マーカー)	抗ヒトIgG抗体 (アッセイ性能(1)) (200 µg/ml)	抗ヒトIgG抗体 (アッセイ性能(1)) (200 µg/ml)	抗ヒトIgM抗体 (アッセイ性能(1)) (200 µg/ml)	抗ヒトIgM抗体 (アッセイ性能(1)) (200 µg/ml)
プリントバッファー (陰性対照)	抗ヒトIFN γ 抗体 (捕捉要素) (200 µg/ml)	抗ヒトIFN γ 抗体 (捕捉要素) (200 µg/ml)	抗ヒトTNF α 抗体 (捕捉要素) (200 µg/ml)	抗ヒトTNF α 抗体 (捕捉要素) (200 µg/ml)
ビオチン化抗 ヒトIgG (アッセイ性能(3)) 50 µg/ml	抗ヒトIL4抗体 (捕捉要素) (200 µg/ml)	抗ヒトIL4抗体 (捕捉要素) (200 µg/ml)	プリントバッファー (陰性対照)	プリントバッファー (陰性対照)
プリントバッファー (陰性対照)	プリントバッファー (陰性対照)	プリントバッファー (陰性対照)	プリントバッファー (陰性対照)	プリントバッファー (陰性対照)
ストレプト アビジン- ペルオキシダーゼ (比色定量対照) (400µg/ml)	ヒトIgG (50µg/ml) (アッセイ性能(2))	ヒトIgG (50µg/ml) (アッセイ性能(2))	ヒトIgM (50µg/ml) (アッセイ性能(2))	抗ヒトIgG- ペルオキシダーゼ (50µg/ml) (基準点マーカー)

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0176

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0176】

(表14) アレルゲンアッセイ試薬

試薬	機能	例	注釈
色素生産性色素または酵素とコンジュゲートしたタンパク質または抗体	グリッド形成ソフトウェアが、アレイの各スポットの位置を特定し、そこにグリッドを設置することを可能にする基準点マーカー	BlueRanger色素とコンジュゲートしたタンパク質マーカーまたは抗体-西洋ワサビペルオキシダーゼコンジュゲート	
プリントバッファー	アレイ中のバックグラウンドシグナルを決定するための陰性対照		
抗IgE抗体 (アッセイ性能対照1)	試料中の総IgEの存在を決定する	マウス抗ヒトIgE抗体	血清中のIgEの存在はIgEのこのスポットとの結合をもたらすであろう；非ヒト試料が試験される場合には、抗体は試験される種に由来するIgEの捕捉のために適切なものに交換されるであろう
ハプテン結合 タンパク質-酵素 コンジュゲート	酵素基質の性能をモニタリングするための陽性比色定量対照	ストレプトアビジン- 西洋ワサビ ペルオキシダーゼ	
抗ヒトIgG抗体 (アッセイ性能対照1)	試料の添加を証明するための対照		血清の添加は血清IgGのこのスポットとの結合をもたらすであろう；非ヒト試料が試験される場合には、抗体は試験される種に由来するIgGの捕捉のために適切なものに交換されるであろう
IgE (アッセイ性能対照2)	二次検出抗体の添加を証明するための対照	ヒトIgE	二次抗体がIgEと結合するであろう；非ヒト試料が試験される場合には、抗体は試験される種に由来する抗IgEの捕捉のために適切なものに交換されるであろう
非特異抗体	抗原捕捉特異性 (アッセイ特異性)を 決定するための陰性対照	ハムスターIgG	アレイパネルおよび 検出試薬に提示されて いない種に由来するIgG
抗体の捕捉のための 試験アレルゲンの パネル	患者IgEのアレルゲン (捕捉要素)に対する 特異性を決定するための 診断試験	チリダニ抽出物	試験アレルゲンの各々は 二つ組でまたは単一の スポットとしてプリント され得る (16の試験のパネルの場合)